

平成19事業年度業務実績 自己評価一覧

分野	評価項目数	ウエイト2の項目数	評価項目数(ウエイト反映後)	評価区分					
				I	II	III	IV	V	
				計画を大幅に下回っている	計画を十分に実施できていない	計画を順調に実施	計画を上回って実施	大幅に上回って実施	
第1	府民に提供するサービスその他の業務の質の向上	73 (71)	14 (13)	87 (84)	0 (0)	5 (4)	73 (75)	9 (5)	0 (0)
第2	業務運営の改善及び効率化	27 (26)	3 (5)	30 (31)	0 (0)	1 (0)	28 (29)	1 (2)	0 (0)
合計		100 (97)	17 (18)	117 (115)	0 (0)	6 (4)	101 (104)	10 (7)	0 (0)

※()内の数値は18年度自己評価を示す。

自己評価Ⅲ以外の項目

19年度評価	項目	達成度の判断理由(要旨)																				
第1 府民に提供するサービスその他の業務の質の向上																						
II	P10 (7)再編整備事業の推進 〈精神医療センター〉 【ウエイト2】 (関連No.79、86)	○再編整備事業の推進 ・精神医療センターの建て替えについては、平成19年10月に入札を実施したところ、 <u>建設工事等入札参加停止措置の影響等で応募者がなく不成立となった。</u> 今後、当初のスケジュールから大幅な遅れが発生しないよう、再入札に向けて、関係機関との調整に努める。																				
IV	P12 (9)臨床腫瘍科及び外来化学療法室の拡充 〈成人病センター〉	○臨床腫瘍科及び外来化学療法の状況 ・ <u>臨床腫瘍科(20床)の病床利用率が100%を超える中で、各診療科との横断的なチーム医療等に取り組んだ。</u> 平成19年度における1月当たりの新入院患者数は21.2人となり、目標値を1.2人上回った。 ○外来化学療法室の利用状況、利用件数確保の取組 ・ <u>抗がん剤治療の外来へのシフトを推進したことにより、外来化学療法室の平成19年度における1日平均利用件数は51.4人となり、目標値を8.4人上回った。</u> 臨床腫瘍科の新入院患者数及び外来化学療法室の利用件数(成人病センター) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">平成18年度実績</th> <th rowspan="2">平成19年度目標値</th> <th rowspan="2">平成19年度実績</th> <th colspan="2">目標差</th> </tr> <tr> <th colspan="2">前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来化学療法室の利用件数(人/日)</td> <td>44.9</td> <td>43.0</td> <td>51.4</td> <td>8.4</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>臨床腫瘍科の新入院患者数(人/月)</td> <td>22.0</td> <td>20.0</td> <td>21.2</td> <td>1.2</td> <td>▲0.8</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平成18年度実績	平成19年度目標値	平成19年度実績	目標差		前年度差		外来化学療法室の利用件数(人/日)	44.9	43.0	51.4	8.4	6.5	臨床腫瘍科の新入院患者数(人/月)	22.0	20.0	21.2	1.2	▲0.8
区分	平成18年度実績	平成19年度目標値					平成19年度実績	目標差														
			前年度差																			
外来化学療法室の利用件数(人/日)	44.9	43.0	51.4	8.4	6.5																	
臨床腫瘍科の新入院患者数(人/月)	22.0	20.0	21.2	1.2	▲0.8																	
IV	P14 (11)他病院との連携等による手術実施体制の拡充 〈母子保健総合医療センター〉	○手術件数の増加に向けた取組状況・実績 ・他病院の手術室等の活用による手術実施体制の拡充を行うため、平成18年12月に国立病院機構大阪南医療センターと締結した小児外科手術についての協定に基づき、小児外科医、麻酔医を同センターに派遣し、そけいヘルニア等日帰り手術を実施した。 平成19年度の手術件数は3,605件となり、 <u>目標値を145件、前年度実績を49件上回った。</u> そのうち、大阪南医療センターでの手術件数は57件であった。 手術件数(母子保健総合医療センター 単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">平成18年度実績</th> <th rowspan="2">平成19年度目標値</th> <th rowspan="2">平成19年度実績</th> <th colspan="2">目標差</th> </tr> <tr> <th colspan="2">前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手術件数</td> <td>3,556</td> <td>3,460</td> <td>3,605</td> <td>145</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>(うち連携先分)</td> <td>(5)</td> <td>—</td> <td>(57)</td> <td>(52)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成18年度実績	平成19年度目標値	平成19年度実績	目標差		前年度差		手術件数	3,556	3,460	3,605	145	49	(うち連携先分)	(5)	—	(57)	(52)	
	平成18年度実績	平成19年度目標値					平成19年度実績	目標差														
			前年度差																			
手術件数	3,556	3,460	3,605	145	49																	
(うち連携先分)	(5)	—	(57)	(52)																		

19年度 評価	項目	達成度の判断理由(要旨)																																																																																																				
IV	P15 (13)心のケア充実、 在宅医療の推進 ＜母子保健総合医療セ ンター＞ 【ウエイト2】	<p>○ホスピタルプレスペシャリストによる療養支援の拡充実績 ・ホスピタルプレスペシャリストの平成19年度の新たな活動として、「手術のためのグループプレパレーション(心の準備)」の実施や、プレパレーションワーキングへの取組強化などを行った。</p> <p>○在宅医療支援室の取組実績 ・平成18年度に設置した在宅医療支援室において、平成19年4月から専任の医師(非常勤)を配置するなど運営体制を強化した。 ・在宅医療サービス向上のため、在宅医療移行中の患者とその家族を対象とした基本調査を11月から実施した。 また、昨年度に引き続き在宅医療研修会を計3回開催し、初めて在宅療養に移行する患者・家族への支援を行った。 在宅療養指導管理料算定実患者数(在宅自己注射を除く)は629人となり、目標値を69人、前年度実績を28人上回った。</p> <p>在宅療養指導管理料算定実患者数(母子保健総合医療センター 単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成18年 度実績</th> <th>平成19年 度目標値</th> <th>平成19年 度実績</th> <th>目標差 前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅療養指導管理料算定実患者数(在宅自己注射を除く)</td> <td>601</td> <td>560</td> <td>629</td> <td>69 28</td> </tr> </tbody> </table>		平成18年 度実績	平成19年 度目標値	平成19年 度実績	目標差 前年度差	在宅療養指導管理料算定実患者数(在宅自己注射を除く)	601	560	629	69 28																																																																																										
		平成18年 度実績	平成19年 度目標値	平成19年 度実績	目標差 前年度差																																																																																																	
在宅療養指導管理料算定実患者数(在宅自己注射を除く)	601	560	629	69 28																																																																																																		
II	P23 (19)病床利用率の向上	<p>○病床利用率にかかる実績 ・病床利用率は、中期目標期間内に不良債務を解消するため、過去の実績を上回る目標値を設定した。 ・患者の負担軽減やQOLの向上、さらには、より多くの患者を受け入れ、専門的な医療を提供するためには、在院日数の短縮も重要であり、各病院においては、これらを総合的に考慮して医療サービスの効果的な提供に取り組んだ。 ・病床利用率は、呼吸器アレルギー医療センター及び精神医療センターの2病院が前年度実績を上回った。 ・入院実績については、身体障がい者福祉センターとの統合の影響により急性期・総合医療センターの新入院患者数及び退院患者数が前年度実績を上回ったものの、その他4病院では前年度実績を下回る結果となった。</p> <p>病床利用率(単位:%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>平成18年 度実績</th> <th>平成19年 度目標値</th> <th>平成19年 度実績</th> <th>目標差 前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>急性期・総合医療センター</td> <td>86.6</td> <td>90.0</td> <td>83.4</td> <td>▲ 6.6 ▲ 3.2</td> </tr> <tr> <td>呼吸器・アレルギー医療センター(一般病床のみ)</td> <td>76.4</td> <td>90.0</td> <td>80.4</td> <td>▲ 9.6 4.0</td> </tr> <tr> <td>精神医療センター</td> <td>76.3</td> <td>78.2</td> <td>77.6</td> <td>▲ 0.6 1.3</td> </tr> <tr> <td>成人病センター(人間ドックを除く。)</td> <td>92.8</td> <td>96.5</td> <td>89.9</td> <td>▲ 6.6 ▲ 2.9</td> </tr> <tr> <td>母子保健総合医療センター</td> <td>87.0</td> <td>86.0</td> <td>81.7</td> <td>▲ 4.3 ▲ 5.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>入院実績(単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>平成18年 度実績</th> <th>平成19年 度実績</th> <th>前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">急性期・総合医療センター</td> <td>新入院患者数</td> <td>15,257</td> <td>16,195</td> <td>938</td> </tr> <tr> <td>退院患者数</td> <td>14,664</td> <td>15,510</td> <td>846</td> </tr> <tr> <td>病床回転率(%)</td> <td>25.3</td> <td>24.6</td> <td>▲ 0.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">呼吸器・アレルギー医療センター</td> <td>新入院患者数</td> <td>7,114</td> <td>7,017</td> <td>▲ 97</td> </tr> <tr> <td>退院患者数</td> <td>6,765</td> <td>6,660</td> <td>▲ 105</td> </tr> <tr> <td>病床回転率(%)</td> <td>12.2</td> <td>12.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">精神医療センター</td> <td>新入院患者数</td> <td>621</td> <td>585</td> <td>▲ 36</td> </tr> <tr> <td>退院患者数</td> <td>620</td> <td>582</td> <td>▲ 38</td> </tr> <tr> <td>病床回転率(%)</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成人病センター</td> <td>新入院患者数</td> <td>8,837</td> <td>8,745</td> <td>▲ 92</td> </tr> <tr> <td>退院患者数</td> <td>8,715</td> <td>8,609</td> <td>▲ 106</td> </tr> <tr> <td>病床回転率(%)</td> <td>18.0</td> <td>17.9</td> <td>▲ 0.1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">母子保健総合医療センター</td> <td>新入院患者数</td> <td>7,505</td> <td>7,334</td> <td>▲ 171</td> </tr> <tr> <td>退院患者数</td> <td>7,518</td> <td>7,302</td> <td>▲ 216</td> </tr> <tr> <td>病床回転率(%)</td> <td>22.1</td> <td>21.5</td> <td>▲ 0.6</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	平成18年 度実績	平成19年 度目標値	平成19年 度実績	目標差 前年度差	急性期・総合医療センター	86.6	90.0	83.4	▲ 6.6 ▲ 3.2	呼吸器・アレルギー医療センター(一般病床のみ)	76.4	90.0	80.4	▲ 9.6 4.0	精神医療センター	76.3	78.2	77.6	▲ 0.6 1.3	成人病センター(人間ドックを除く。)	92.8	96.5	89.9	▲ 6.6 ▲ 2.9	母子保健総合医療センター	87.0	86.0	81.7	▲ 4.3 ▲ 5.3	病院名	区分	平成18年 度実績	平成19年 度実績	前年度差	急性期・総合医療センター	新入院患者数	15,257	16,195	938	退院患者数	14,664	15,510	846	病床回転率(%)	25.3	24.6	▲ 0.7	呼吸器・アレルギー医療センター	新入院患者数	7,114	7,017	▲ 97	退院患者数	6,765	6,660	▲ 105	病床回転率(%)	12.2	12.6	0.4	精神医療センター	新入院患者数	621	585	▲ 36	退院患者数	620	582	▲ 38	病床回転率(%)	1.2	1.2	0.0	成人病センター	新入院患者数	8,837	8,745	▲ 92	退院患者数	8,715	8,609	▲ 106	病床回転率(%)	18.0	17.9	▲ 0.1	母子保健総合医療センター	新入院患者数	7,505	7,334	▲ 171	退院患者数	7,518	7,302	▲ 216	病床回転率(%)	22.1	21.5	▲ 0.6
病院名	平成18年 度実績	平成19年 度目標値	平成19年 度実績	目標差 前年度差																																																																																																		
急性期・総合医療センター	86.6	90.0	83.4	▲ 6.6 ▲ 3.2																																																																																																		
呼吸器・アレルギー医療センター(一般病床のみ)	76.4	90.0	80.4	▲ 9.6 4.0																																																																																																		
精神医療センター	76.3	78.2	77.6	▲ 0.6 1.3																																																																																																		
成人病センター(人間ドックを除く。)	92.8	96.5	89.9	▲ 6.6 ▲ 2.9																																																																																																		
母子保健総合医療センター	87.0	86.0	81.7	▲ 4.3 ▲ 5.3																																																																																																		
病院名	区分	平成18年 度実績	平成19年 度実績	前年度差																																																																																																		
急性期・総合医療センター	新入院患者数	15,257	16,195	938																																																																																																		
	退院患者数	14,664	15,510	846																																																																																																		
	病床回転率(%)	25.3	24.6	▲ 0.7																																																																																																		
呼吸器・アレルギー医療センター	新入院患者数	7,114	7,017	▲ 97																																																																																																		
	退院患者数	6,765	6,660	▲ 105																																																																																																		
	病床回転率(%)	12.2	12.6	0.4																																																																																																		
精神医療センター	新入院患者数	621	585	▲ 36																																																																																																		
	退院患者数	620	582	▲ 38																																																																																																		
	病床回転率(%)	1.2	1.2	0.0																																																																																																		
成人病センター	新入院患者数	8,837	8,745	▲ 92																																																																																																		
	退院患者数	8,715	8,609	▲ 106																																																																																																		
	病床回転率(%)	18.0	17.9	▲ 0.1																																																																																																		
母子保健総合医療センター	新入院患者数	7,505	7,334	▲ 171																																																																																																		
	退院患者数	7,518	7,302	▲ 216																																																																																																		
	病床回転率(%)	22.1	21.5	▲ 0.6																																																																																																		

19年度 評価	項目	達成度の判断理由(要旨)																																																																	
IV	P32 (25)医療施策の実施 機関としての役割 <急性期総合医療セ ンター> 【ウエイト2】	<p>○救命救急センターとしての取組状況 ・平成19年4月に救命救急センターを救急病床18床、SCU6床、CCU6床の30床に再編整備し、受入れに努めた結果、三次救急患者は前年度を616人上回る1,579人となり、そのうちSCU・CCUの新入院患者数はいずれも339人となった</p> <p>○地域がん診療連携拠点病院としての取組状況 ・平成19年7月にがん相談支援センターを設置するなど患者相談支援機能の整備や、緩和ケアの充実、地域連携など、地域がん診療連携拠点病院としての機能強化に努め、平成20年2月厚生労働大臣から指定更新を受けた。</p> <p>○障がい者医療・リハビリテーションセンターにおける取組状況 ・平成19年4月から本格稼動を始めたSCU及び障がい者医療・リハビリテーションセンターについて、地域の病院、診療所の医師、消防署等に対して施設見学会等を開催(計3回)し、PRに努めた。</p> <p>政策医療(急性期・総合医療センター)</p> <table border="1" data-bbox="730 715 1703 1139"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成 18 年 度実績</th> <th>平成 19 年 度実績</th> <th>前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車搬送受入件数 (件)</td> <td>3,563</td> <td>3,497</td> <td>▲ 66</td> </tr> <tr> <td>三次救急新入院患者数 (人)</td> <td>963</td> <td>1,579</td> <td>616</td> </tr> <tr> <td> (うちCCU新入院患者数 (人))</td> <td>309</td> <td>339</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td> (うちSCU新入院患者数 (人))</td> <td>132</td> <td>339</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td>エイズ新患者数 (人)</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>▲ 1</td> </tr> <tr> <td>大阪難病医療情報センター療養相談件数 (件)</td> <td>2,058</td> <td>2,343</td> <td>285</td> </tr> <tr> <td>がん治療患者数 (人)</td> <td>3,450</td> <td>4,361</td> <td>911</td> </tr> <tr> <td>障がい者外来患者数 (人)</td> <td>—</td> <td>1,417</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>障がい者歯科外来患者数 (人)</td> <td>—</td> <td>4,203</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	平成 18 年 度実績	平成 19 年 度実績	前年度差	救急車搬送受入件数 (件)	3,563	3,497	▲ 66	三次救急新入院患者数 (人)	963	1,579	616	(うちCCU新入院患者数 (人))	309	339	30	(うちSCU新入院患者数 (人))	132	339	207	エイズ新患者数 (人)	3	2	▲ 1	大阪難病医療情報センター療養相談件数 (件)	2,058	2,343	285	がん治療患者数 (人)	3,450	4,361	911	障がい者外来患者数 (人)	—	1,417	—	障がい者歯科外来患者数 (人)	—	4,203	—																									
区 分	平成 18 年 度実績	平成 19 年 度実績	前年度差																																																																
救急車搬送受入件数 (件)	3,563	3,497	▲ 66																																																																
三次救急新入院患者数 (人)	963	1,579	616																																																																
(うちCCU新入院患者数 (人))	309	339	30																																																																
(うちSCU新入院患者数 (人))	132	339	207																																																																
エイズ新患者数 (人)	3	2	▲ 1																																																																
大阪難病医療情報センター療養相談件数 (件)	2,058	2,343	285																																																																
がん治療患者数 (人)	3,450	4,361	911																																																																
障がい者外来患者数 (人)	—	1,417	—																																																																
障がい者歯科外来患者数 (人)	—	4,203	—																																																																
II	P33 (26)医療施策の実施 機関としての役割 <呼吸器・アレルギー 医療センター> 【ウエイト2】	<p>○難治性多剤耐性結核広域拠点病院としての取組状況 ・難治性多剤耐性結核患者については、服薬等による内科的治療、外科的治療など治療方針の決定には高度な判断が必要なことから、結核内科に専門医を配置するとともに、結核内科を中心に院内各部門が連携し、多剤耐性結核患者に対する集学的治療に取り組んだ(症例検討会週1回程度、手術件数4件)。 府内の多剤耐性結核患者が年々減少傾向にある中、平成19年度の多剤耐性結核新入院患者数は前年度を8人下回ったものの、10人の入院患者を受け入れた。</p> <p>○感染症法に基づく結核入院勧告患者受入の取組状況 ・平成17年4月の結核予防法改正により、入所命令要件が厳格になり、入院患者は減少傾向にあるが、感染症法に基づく入院勧告新患者数は平成19年度は前年度を26人上回る224人となった。結核患者の減少傾向に伴う病床利用率の推移を踏まえ、平成20年3月から結核病床49床を休床とし、100床とした。</p> <p>政策医療(呼吸器・アレルギー医療センター)</p> <table border="1" data-bbox="716 1762 1665 2436"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成 18 年 度実績</th> <th>平成 19 年 度実績</th> <th>前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>在宅酸素療法患者数 (年度末)</td> <td>380</td> <td>388</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>在宅人工呼吸器使用患者数 (年度末)</td> <td>71</td> <td>63</td> <td>▲8</td> </tr> <tr> <td>肺がん退院患者数 (人)</td> <td>965</td> <td>949</td> <td>▲ 16</td> </tr> <tr> <td>肺がん新発生患者数 (人)</td> <td>234</td> <td>222</td> <td>▲ 12</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">肺がん治療 法別件数</td> <td>手術 (件)</td> <td>84</td> <td>99</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>化学療法〔入院〕 (件)</td> <td>430</td> <td>452</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>放射線治療〔入院〕 (件)</td> <td>137</td> <td>132</td> <td>▲ 5</td> </tr> <tr> <td>結核入院勧告新患者数 (人)</td> <td>198</td> <td>224</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>多剤耐性結核新入院患者数 (人)</td> <td>18</td> <td>10</td> <td>▲ 8</td> </tr> <tr> <td>多剤耐性結核新発生患者数 (人)</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>▲ 3</td> </tr> <tr> <td>気管支喘息患者の新患者数 (人)</td> <td>783</td> <td>750</td> <td>▲ 33</td> </tr> <tr> <td>気管支重症喘息発作等退院患者数 (人)</td> <td>249</td> <td>231</td> <td>▲ 18</td> </tr> <tr> <td>アトピー性皮膚炎患者の新患者数 (人)</td> <td>1,128</td> <td>1,000</td> <td>▲ 128</td> </tr> <tr> <td>エイズ新患者数 (人)</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>小児喘息患者の新患者数 (人)</td> <td>462</td> <td>373</td> <td>▲ 89</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	平成 18 年 度実績	平成 19 年 度実績	前年度差	在宅酸素療法患者数 (年度末)	380	388	8	在宅人工呼吸器使用患者数 (年度末)	71	63	▲8	肺がん退院患者数 (人)	965	949	▲ 16	肺がん新発生患者数 (人)	234	222	▲ 12	肺がん治療 法別件数	手術 (件)	84	99	15	化学療法〔入院〕 (件)	430	452	22	放射線治療〔入院〕 (件)	137	132	▲ 5	結核入院勧告新患者数 (人)	198	224	26	多剤耐性結核新入院患者数 (人)	18	10	▲ 8	多剤耐性結核新発生患者数 (人)	10	7	▲ 3	気管支喘息患者の新患者数 (人)	783	750	▲ 33	気管支重症喘息発作等退院患者数 (人)	249	231	▲ 18	アトピー性皮膚炎患者の新患者数 (人)	1,128	1,000	▲ 128	エイズ新患者数 (人)	1	4	3	小児喘息患者の新患者数 (人)	462	373	▲ 89
区 分	平成 18 年 度実績	平成 19 年 度実績	前年度差																																																																
在宅酸素療法患者数 (年度末)	380	388	8																																																																
在宅人工呼吸器使用患者数 (年度末)	71	63	▲8																																																																
肺がん退院患者数 (人)	965	949	▲ 16																																																																
肺がん新発生患者数 (人)	234	222	▲ 12																																																																
肺がん治療 法別件数	手術 (件)	84	99	15																																																															
	化学療法〔入院〕 (件)	430	452	22																																																															
	放射線治療〔入院〕 (件)	137	132	▲ 5																																																															
結核入院勧告新患者数 (人)	198	224	26																																																																
多剤耐性結核新入院患者数 (人)	18	10	▲ 8																																																																
多剤耐性結核新発生患者数 (人)	10	7	▲ 3																																																																
気管支喘息患者の新患者数 (人)	783	750	▲ 33																																																																
気管支重症喘息発作等退院患者数 (人)	249	231	▲ 18																																																																
アトピー性皮膚炎患者の新患者数 (人)	1,128	1,000	▲ 128																																																																
エイズ新患者数 (人)	1	4	3																																																																
小児喘息患者の新患者数 (人)	462	373	▲ 89																																																																

19年度 評価	項目	達成度の判断理由(要旨)																																																																		
IV	P34 (27)医療施策の実施 機関としての役割 <精神医療センター> 【ウエイト2】	<p>○措置入院、緊急措置入院等の受入れの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉法による措置入院、応急入院などの行政的医療や、薬物中毒など他の医療機関においては、治療や看護が困難な難治症例受入れに重点的に取り組んだ。 <p>○第一種自閉症児施設(松心園)の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松心園の外来診療体制の強化(確定診断待機患児対策)として、今年度から常勤医師3名から5名に増員した結果、確定診断件数は350件となり、前年度278件を72件上回った。 <p>○心身喪失者等医療観察法による入院対象者の受入状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年9月に医療観察法専用病床5床を開設し、平成19年度は6人の対象患者の入院を受け入れた。 <p>○訪問看護の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当センターで治療を受けている患者が家族や地域で安心して自立した生活を送れるよう、訪問看護に積極的に取り組んだ。平成19年度の実施回数は3,850回となり、前年度を350回上回った。 <p>政策医療(精神医療センター)</p> <table border="1" data-bbox="730 736 1696 1359"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成18年 度実績</th> <th>平成19年 度実績</th> <th>前年度差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">措置患者等の受入件 数(件)</td> <td>措置入院</td> <td>32</td> <td>28</td> <td>▲4</td> </tr> <tr> <td>緊急措置入院</td> <td>50</td> <td>68</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>応急入院</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>▲4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">措置・緊急措置患者 の診察件数及び府域 に占めるウェイト</td> <td>診察件数(件)</td> <td>117</td> <td>140</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>府域に占めるウェ イト(%)</td> <td>16.5</td> <td>17.4</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医療観察法入院受入件数(件)</td> <td>—</td> <td>6</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">自閉症初診診断患児数(人)</td> <td>376</td> <td>486</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(うち確定診断患児数)</td> <td>278</td> <td>350</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td colspan="2">自閉症待機患児数(人、年度末)</td> <td>957</td> <td>838</td> <td>△119</td> </tr> <tr> <td colspan="2">思春期外来の延べ患者数(人)</td> <td>2,524</td> <td>2,325</td> <td>▲199</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">難治症例等の受入件 数(件)</td> <td>薬物中毒</td> <td>63</td> <td>68</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>他院からの受入れ</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">訪問看護の実施回数(回)</td> <td>3,500</td> <td>3,850</td> <td>350</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		平成18年 度実績	平成19年 度実績	前年度差	措置患者等の受入件 数(件)	措置入院	32	28	▲4	緊急措置入院	50	68	18	応急入院	6	2	▲4	措置・緊急措置患者 の診察件数及び府域 に占めるウェイト	診察件数(件)	117	140	23	府域に占めるウェ イト(%)	16.5	17.4	0.9	医療観察法入院受入件数(件)		—	6	—	自閉症初診診断患児数(人)		376	486	110	(うち確定診断患児数)		278	350	72	自閉症待機患児数(人、年度末)		957	838	△119	思春期外来の延べ患者数(人)		2,524	2,325	▲199	難治症例等の受入件 数(件)	薬物中毒	63	68	5	他院からの受入れ	14	14	0	訪問看護の実施回数(回)		3,500	3,850	350
区 分		平成18年 度実績	平成19年 度実績	前年度差																																																																
措置患者等の受入件 数(件)	措置入院	32	28	▲4																																																																
	緊急措置入院	50	68	18																																																																
	応急入院	6	2	▲4																																																																
措置・緊急措置患者 の診察件数及び府域 に占めるウェイト	診察件数(件)	117	140	23																																																																
	府域に占めるウェ イト(%)	16.5	17.4	0.9																																																																
医療観察法入院受入件数(件)		—	6	—																																																																
自閉症初診診断患児数(人)		376	486	110																																																																
(うち確定診断患児数)		278	350	72																																																																
自閉症待機患児数(人、年度末)		957	838	△119																																																																
思春期外来の延べ患者数(人)		2,524	2,325	▲199																																																																
難治症例等の受入件 数(件)	薬物中毒	63	68	5																																																																
	他院からの受入れ	14	14	0																																																																
訪問看護の実施回数(回)		3,500	3,850	350																																																																
IV	P47 (43)院内施設の改善	<p>○CM会社の活用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ、浴室の改修等についてCM会社(コンストラクション・マネジメント)会社を活用することで効率的な整備に努め、当初予定の2件を大きく上回る12件の改修工事を実施した。 <p>○改修・補修の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 院内環境整備のため、平成19年度は、各病院で次の改修・補修等を実施した。 ・急性期・総合医療センターでは、省エネ及び院内環境対策として、本館1階アトリウムのガラス天井に遮光フィルムを貼り付け、患者のアメニティ向上のため、特別室A・Bの改修。 ・呼吸器・アレルギー医療センターでは、浴室3か所、トイレ4か所の改修・バリアフリー化や、病棟等のエレベーター改修、病棟1階入口扉の自動ドアへの改修。 ・精神医療センターでは、外来トイレ、外来待合ホールの改修などの環境改善や、メリットシステムの配分を活用してエアロバイク、フィットネス機器などの整備。 ・成人病センターでは、病棟共同トイレ改修、家具調パネルでの仕切りによる有料総室の運用開始、外来診療室の改修など。 ・母子保健総合医療センターでは、省エネ対策として、病室窓のペアガラス入替え、総合案内への院内放送用マイクの設置、母性棟へ新生児連れ去り警報システムの設置など。 																																																																		
第2 業務運営の改善及び効率化																																																																				
IV	P86 (86)多様な契約手法 の活用	<p>○呼吸器・アレルギー医療センターのエレベーター改修の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器・アレルギー医療センターのエレベーター改修を実施するに当たり、改修と保守点検業務を一括した長期契約を締結することにより支払いの平準化を図るため、平成19年10月に改修工事請負業者が設立したSPC(特定目的会社)と契約(契約期間13年)を締結した。 <p>○CM方式のモデル実施の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的に病院施設の改修・補修等を行うため、CM(コンストラクション・マネジメント)方式を平成19年度からモデル的に導入した。 ・11月にCM会社と契約を締結し、急性期・総合医療センター、呼吸器・アレルギー医療センター及び母子保健総合医療センターの3病院において計12件の改修工事に活用し、当初予定していなかった改修工事についても年度内に完成することができた。 また、設計事務所等の算出した工事費をCM会社が見直した結果、当初の3.8億円に比べ、8千万円を削減(工事1件当たり最大33%削減)することができた。 <p>○その他効果的な契約手法による取組事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各病院の業務リーダーによる会議を開催し、SPD業務のより効果的な実施に向けた調整や契約手法において工夫した事例の情報交換を行うとともに、既存契約について、類似業務との契約一本化や複数年契約化を行うなど、効率的な契約手法の検討を行った。 																																																																		

◆患者数等の推移(平成15年度～平成19年度)

病院名	年度	医業収益 (注1) (百万円)	稼働病床数 (床)	病床利用率(注2)				平均在院日数(注3)				病床回転率 (注4)	紹介率 (%)	患者数等(注5)					
				病院全体 (%)	一般 (%)	結核 (%)	精神 (%)	病院全体 (日)	一般 (日)	結核 (日)	精神 (日)			入院			外来		
														新入院患者数 (人)	退院患者数 (人)	診療単価 (円)	新外来患者数 (人)	一日平均患者数 (人)	診療単価 (円)
急性期・総合 医療センター	15	14,565	778	85.5	85.9	—	79.9	15.4	14.8	—	62.5	20.3	44.9	14,399	14,469	45,273	28,319	1,543	7,975
	16	13,263	662	86.9	86.7	—	90.1	14.2	13.5	—	58.7	23.5	47.5	13,632	13,632	46,532	27,430	1,502	8,042
	17	13,124	662	85.4	85.8	—	78.0	13.2	12.7	—	53.5	23.6	53.3	14,138	14,197	46,875	26,117	1,468	8,310
	18	13,294	662	86.6	88.1	—	58.0	12.5	12.1	—	55.3	25.3	57.9	15,257	15,262	46,557	25,401	1,473	8,358
	19目標	15,832	—	90.0	—	—	—	—	—	—	—	—	58.0	—	—	47,631	—	1,539	8,442
呼吸器・アレルギー 医療センター	15	7,759	674	82.1	84.8	75.7	—	28.2	23.0	66.2	—	10.6	44.2	6,841	6,889	29,247	9,735	740	8,845
	16	7,584	640	86.0	88.3	80.8	—	27.1	21.5	66.0	—	11.6	44.5	7,045	7,013	28,763	10,900	723	9,144
	17	7,109	640	77.5	83.6	64.0	—	24.7	20.5	54.7	—	11.5	48.9	6,798	6,936	28,726	9,117	703	9,903
	18	6,556	640	69.7	76.4	53.5	—	20.9	17.6	55.1	—	12.2	51.1	7,114	7,154	29,434	8,841	696	9,780
	19	6,637	589	67.4	80.4	48.6	—	21.4	18.4	66.2	—	12.6	55.6	7,017	6,991	29,954	11,167	691	10,019
19目標	7,458	—	—	90.0	—	—	—	—	—	—	—	52.0	—	—	29,063	—	710	10,133	
精神医療センター	15	3,014	632	71.8	—	—	71.8	278.0	—	—	278.0	1.0	39.0	574	621	15,047	1,241	221	8,892
	16	2,825	592	70.4	—	—	70.4	250.5	—	—	250.5	1.1	40.9	605	609	14,985	1,285	230	9,284
	17	2,811	592	68.6	—	—	68.6	239.2	—	—	239.2	1.1	35.7	607	632	15,135	1,200	233	9,454
	18	2,758	514	76.3	—	—	76.3	230.5	—	—	230.5	1.2	28.9	621	621	15,227	1,129	239	9,425
	19	2,876	505	77.6	—	—	77.6	246.4	—	—	246.4	1.2	30.1	585	583	15,717	1,231	235	9,917
19目標	2,839	—	78.2	—	—	78.2	—	—	—	—	—	42.5	—	—	15,697	—	234	9,172	
成人病センター	15	12,474	500	96.8	96.8	—	—	20.2	20.2	—	—	17.5	68.8	8,607	8,615	47,364	10,408	1,241	11,387
	16	12,215	500	96.3	96.3	—	—	20.0	20.0	—	—	17.5	67.3	8,688	8,667	45,935	9,916	1,211	11,670
	17	11,805	500	95.4	95.4	—	—	19.9	19.9	—	—	17.5	73.6	8,561	8,590	43,817	9,114	1,163	12,289
	18	12,036	500	92.8	92.8	—	—	18.8	18.8	—	—	18.0	82.5	8,837	8,878	45,820	8,866	1,117	12,805
	19	12,411	500	89.9	89.9	—	—	18.4	18.4	—	—	17.9	84.9	8,745	8,755	49,687	8,447	1,103	13,322
19目標	13,416	—	96.5	—	—	—	—	—	—	—	—	80.0	—	—	50,362	—	1,180	12,994	
母子保健総合 医療センター	15	7,753	363	86.3	86.3	—	—	15.1	15.1	—	—	20.9	72.5	7,176	7,170	48,505	14,465	581	13,415
	16	8,028	363	85.7	85.7	—	—	15.0	15.0	—	—	20.8	71.0	7,131	7,118	50,407	14,161	585	14,550
	17	8,242	363	84.2	84.2	—	—	14.8	14.8	—	—	20.8	72.6	7,108	7,098	51,511	14,034	581	16,054
	18	8,780	363	87.0	87.0	—	—	14.4	14.4	—	—	22.1	75.9	7,505	7,562	54,391	14,506	607	15,190
	19	8,806	363	81.7	81.7	—	—	13.9	13.9	—	—	21.5	84.5	7,334	7,346	58,368	13,813	595	14,955
19目標	8,996	—	86.0	—	—	—	—	—	—	—	—	74.0	—	—	56,111	—	598	15,206	
5病院(平均)合計	15	45,564	2,947	83.8	—	—	—	71.4	18.3	66.2	170.3	14.1	53.9	37,597	37,764	36,928	64,168	4,326	9,880
	16	43,915	2,757	84.7	—	—	—	65.4	17.5	66.0	154.6	14.9	54.2	37,101	37,039	37,089	63,692	4,251	10,226
	17	43,091	2,757	81.6	—	—	—	62.4	17.0	54.7	146.4	14.9	56.8	37,212	37,453	37,116	59,582	4,148	10,844
	18	43,425	2,679	81.8	—	—	—	59.4	15.7	55.1	142.9	15.8	59.3	39,334	39,477	38,471	58,743	4,132	10,865
	19	45,297	2,725	79.8	—	—	—	62.5	15.7	66.2	150.4	15.6	63.1	39,876	39,810	39,900	60,987	4,186	10,909
19目標	48,541	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39,998	—	4,261	10,974	

(注1): 医業収益については、資金収支ベース

(注2): 成人病センターについては、人間ドックを除く。5病院の合計は加重平均。

(注3): 成人病センターについては、人間ドックを除く。5病院の合計は単純平均。

(注4): 病床回転率=年間日数(365日)÷平均在院日数×病床利用率

(注5): 退院患者数は死亡を含む。診療単価は資金収支ベース・保険料算定減額を含む。成人病・5病院合計の入院診療単価は人間ドックを除く。